

令和6年度 公社等経営評価シート
(対象期間：令和5年4月1日～令和6年3月31日)

概 要	名 称	一般社団法人食の安全分析センター			所在地	宮崎市佐土原町下那珂5805		
	電話番号	0985-45-0328			ホームページ	https://cfsa.or.jp		
	設立年月日	平成27年10月27日	代表者	代表理事 水光正仁		県所管部・課		農政水産部 農業普及技術課
	総出資額	- 千円		県出資額	- 千円		県出資比率	-
	設立目的	残留農薬や食品の機能性の受託分析業務、関連分野の受託研究を通して、県産農畜水産物の安全性の確保や高付加価値化を進める。						
特記事項								

改革工程	内容		令和4年度	令和5年度	令和6年度
	①公社等のあり方見直し	今後の方向性について検討	短・中長期的な検査や経営の安定化について関係者の連携の下に検討を実施(実績)	県内産業発展のための分析ニーズへの対応、経営の安定化や県財政支援の低減の検討を実施(実績)	輸出拡大や機能性表示等のニーズに応じた分析メニュー拡大、分析技術開発、経営の安定化や県財政支援の低減の検討(計画)
	②公社等の経営見直し	経営・事業運営改善	県への定期的な報告と、県からの助言・指導による経営改善の実施(実績)	定期的な打合せにおける県への経営計画の報告による進捗管理と、県からの助言・指導による経営改善の実施(実績)	月1回の定例会における県への受託実績・研究進捗・経営計画の報告による進捗管理と、県からの助言・指導による経営改善の実施(計画)
		財務改善	受託件数拡大に向けた営業活動や残農及び機能性成分の分析技術の向上・メニュー拡大を実施(実績)	受託件数拡大に向けた農業及び機能性成分の分析メニュー拡大、県内外への営業活動を実施(実績)	受託件数拡大に向けた農業及び機能性成分の分析メニュー拡大、県内外への営業活動(計画)
		組織等適正化	県職員の役職就任・派遣の見直し	安定的かつ持続的な検査体制のため、プロパー職員も含めたOJTの実施や専門研修への参加を実施(実績)	人材育成としてプロパー職員も含めたOJTの実施や専門研修に参加。また学会発表による資質向上(計画)
	③県と関係公社等の見直し	人的支援見直し	県との意見・情報交換を実施し、安定的な検査体制を確保・維持した中での見直しについて検討(実績)	県との意見・情報交換を実施し、安定的な検査体制を確保・維持した中での見直しについて検討。プロパー職員を1名増員(実績)	県との意見・情報交換を実施し、安定的な検査体制を確保・維持した中での見直しについて検討(計画)
		財政支出見直し	外部研究資金の確保や、事業及び研究の実施に必要な経費削減等の実施(実績)	外部研究資金の確保や経費削減等を含めた財政支出の見直しを実施(実績)	外部研究資金の確保や経費削減等を含めた財政支出の見直しを実施(計画)
	④情報公開推進	ホームページによる情報公開の充実	情報公開や検索順位向上のため大幅なリニューアルを実施(実績)	検索数及び閲覧数増加に向けた、専門業者のアドバイスによるホームページの情報公開の充実を実施(実績)	受託件数拡大に向けた、専門業者のアドバイスによるホームページの改善(計画)

県関与の状況	人的支援	(人)	令和5年度				令和6年度			
			合計	県職員	県退職者	左記以外の者	合計	県職員	県退職者	左記以外の者
		役員数	10	2	2	6	10	1	3	6
		常勤	1	0	1	0	1	0	1	0
		非常勤	9	2	1	6	9	1	2	6
	財政支出等	職員数	3	2	0	1	4	2	0	2
		(千円)	令和3年度	令和4年度	令和5年度	(千円)	令和3年度	令和4年度	令和5年度	
		県委託料	6,600	7,700	922	県借入金残高	0	0	0	0
		県補助金	10,559	11,204	10,813	県の損失補償契約等に基づく債務残高	0	0	0	0
		県交付金・負担金・出資金	0	0	0	県職員人件費(県支給分)	8,381	8,615	8,912	
	その他の県からの支援等									
主な県財政支出の内容	事業名		事業内容				令和5年度 決算額(千円)	令和6年度 予算額(千円)	種別	
	①	持続可能なみやざきグリーン農業構築事業	農業の適正使用を推進するため、県内農産物の残留農薬分析を促進				5,816	6,800	補助金	
	②	植物防疫強化対策事業	常務理事を配置し、植物防疫行政の補完的業務を担う同センターの運営強化を図る。				4,997	4,997	補助金	
	③	政策調整研究費	堆肥中に含まれるクロピラリドの検査方法に関する調査				922	0	委託料	
	④									
	⑤									

実施事業	①農畜水産物及び食品の受託分析及び受託研究に関する事業 ②宮崎県の農畜水産物及び食品関連産業の発展に資する事業							
活動指標	指標名		算式（単位）		令和5年度		令和6年度	令和7年度
					目標値	実績値	達成度（%）	目標値
	①	残留農業分析受託件数	（件）		460	707	153.7%	740
	②							
	③							
指標の設定に関する留意事項								

財務状況	正味財産増減計算書（千円）				貸借対照表（千円）			
		令和3年度	令和4年度	令和5年度		令和3年度	令和4年度	令和5年度
	経常収益	32,181	39,222	42,777	資産	8,030	9,795	11,227
	経常費用	27,816	35,068	40,622	流動資産	6,037	9,463	11,028
	当期経常増減額	4,366	4,154	2,155	固定資産	1,993	332	199
	経常外収益	0	0	0	負債	3,646	1,257	534
	経常外費用	0	0	0	流動負債	588	1,257	534
	当期経常外増減額	0	0	0	固定負債	3,058	0	0
	当期一般正味財産増減額	4,366	4,154	2,155	正味財産	4,384	8,538	10,693
	一般正味財産期首残高	18	4,384	8,538	指定正味財産	0	0	0
	一般正味財産期末残高	4,384	8,538	10,693	（うち基本財産への充当額）	0	0	0
	当期指定正味財産増減額	0	0	0	（うち特定資産への充当額）	0	0	0
	指定正味財産期首残高	0	0	0	一般正味財産	4,384	8,538	10,693
	指定正味財産期末残高	0	0	0	（うち基本財産への充当額）	0	0	0
	正味財産期末残高	4,384	8,538	10,693	（うち特定資産への充当額）	0	0	0

※千円未満を四捨五入して表示しているため、合計の金額と一致しない場合があります。

財務指標	指標名		算式（単位）		令和5年度		令和6年度	令和7年度
					目標値	実績値※	達成度(%)	目標値
	①	県補助金等比率	(県委託料＋県補助金)／当期収入計×100(%)		40.0	27.4	131.5%	40.0
	※ 令和5年度 実績値の算式		(922千円＋10,813千円)／42,778千円					
	②							
	※ 令和5年度 実績値の算式							
指標の設定に関する留意事項	③							
	※ 令和5年度 実績値の算式							

直近の県監査の状況	
-----------	--

総合評価

公社等 自己評価	当センターでは、最新の分析技術による残留農薬や機能性成分の受託分析等を実施しており、令和5年度はクライアントの要望に応じた分析メニューの拡大や、訪問営業による新規開拓、ホームページの改良や学会・マスコミの活用などにより、受託分析数は増加し、本県農産物の付加価値向上や輸出促進等に貢献した。また、九州大学や島津製作所とともにBRIDGE事業に参画し、食の効果を予測・診断するシステム開発を行っている。 今後も、本県産業の振興を分析技術により支援するとともに、当センターの経営安定・拡大に努めたい。				県所管部課 二次評価	当該センターは県産農畜水産物の安全性の確保や分析に基づく付加価値の向上など、県内農畜水産業者並びに食品関連事業者等に貢献することが期待される。 活動内容では、輸出拡大や機能性表示に必要な分析成分拡大等のニーズへの対応による受託件数の増加や、関係者と連携した財務状況の改善に係る短期及び中長期的な経営戦略の検討、外部資金の獲得等に取り組まれており、今後、一層の安定的な経営が望まれる。					
	評価（A：良好、Bは良好、Cやや課題あり、D課題多い）	改革工程	活動内容	財務内容		組織運営	評価（A：良好、Bは良好、Cやや課題あり、D課題多い）	改革工程	活動内容	財務内容	組織運営
	B	A	B	B		A	A	A	A		
	目 標 達成度	0%50%100%150%200% 活動指標① 活動指標② 活動指標③ 財務指標① 財務指標② 財務指標③				公社等改革 推進委員会 三次評価	活動内容については、残留農薬分析受託件数が年々増加し、前年度に続き目標値を上回っている点で評価できる。 財務内容については、目標を達成しており、受託件数の増加が経営の自立性向上につながっているものとして評価できる。 引き続き、地域のニーズに即した分析により県内事業者の支援に努めるとともに、安定した運営体制の維持に向け、プロパー職員も含めたOJTの実施や専門研修への参加により、人材育成を進めていくことが求められる。				